

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	70158
事業名	道路除雪費					
評価担当課	所 属	建)土木部 雪対策室事業課			電話番号	011-211-2662
施策名	市民・企業・行政の連携やICTの活用などにより、市民の多様な					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営	○ 一部委託	● 全部委託	○ 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	冬期間においても、市民生活に影響が出ないよう安心・安全な道路交通の確保が求められている。また、そのために気象状況や道路状況に応じて、適宜・適切な雪対策を実施する必要がある。
	事業内容(何を実施し)	○車道除雪:除雪計画延長5, 456km ○歩道除雪:除雪計画延長3, 048km ○運搬排雪:幹線道路等の排雪延長1, 394km、通学路の排雪延長269km ○排雪支援制度:パートナーシップ排雪制度の利用延長2, 626km、市民助成トラック制度の利用延長121km ○凍結路面対策:車道(幹線、バス路線など)の散布延長736km、歩道(公共施設周辺など)の散布延長320km ○バス路線の除排雪強化:バスの円滑な運行の確保に向け、市内のバス路線の交通量・バス便数・道路幅員などを勘案し、除排雪を強化する。 ○交差点排雪の強化:渋滞解消のための「幹線道路と幹線道路との交差点排雪」に加え、見通し改善のための「生活道路と幹線道路との交差点排雪」を実施する。 ○凍結路面対策強化:車道(幹線やバス路線)においては、滑りやすい路面による交通渋滞の緩和や交通事故の抑制に向け、路面や気象状況に応じて朝ラッシュ対応を実施しており、その内、一部の路線においては、夕方ラッシュ対応の凍結防止剤等の散布強化を継続する。また、歩道においては、冬期の安全安心な歩行空間の確保に向け、散布回数を年20回から年40回に強化する。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	安心・安全な冬期道路交通の確保
	他都市の状況	市民1人当りの除雪費(除雪費÷人口 令和4年度実績) 札幌市13, 657円／人、石狩市21, 821円／人、江別市12, 395円／人
	市民参加の実施	☐ 企画 ☒ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	18,096,832 千円	うち特定財源	2,614,106 千円	正規職員業務量	226.8 人工
令和5年度予算額	19,743,203 千円	うち特定財源	1,560,994 千円	正規職員業務量	236.1 人工
令和5年度決算額	19,124,736 千円	うち特定財源	2,084,360 千円	正規職員業務量	233 人工
令和6年度予算額	19,140,749 千円	うち特定財源	1,359,949 千円	正規職員業務量	240 人工

指標	アウトプット活動指標1	バス路線における強化排雪				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		129km	152km	159km	182km	213km	244km
	↓						
	アウトカム成果指標1	バスの円滑な運行を確保するための対策を行っている路線の				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		77%	81%	82%	86%	90%	95%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	冬期間における道路の路面管理を効果的かつ効率的に行い、バスの円滑な運行を確保できたことから、事業の成果・達成度は高い。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	活動指標・成果指標ともに策定時の計画通りに進んでおり、事業内容の変更等は不要と判断。今後も引き続き、気象状況や道路状況に応じて、適宜・適切な雪対策を実施することにより、安心・安全な冬期道路交通の確保に努める。